

ご案内：公開研究会の開催

日本サービス・ラーニング・ネットワークでは、その有志が中心となって、日本学術振興会の科学研究費助成事業（科学研究費）を活用し、3年間にわたって、研究を進めてまいりました。令和3（2021）年度より開始された研究も、今年度・令和5（2023）年度で最終年度を迎えます。3年間の研究を終えるにあたり、その成果を多くの方々に知っていただきたく、今回、公開研究会を開催する運びとなりました。

科学研究費の研究テーマは「**初等中等高等教育におけるパートナーシップに基づくサービスラーニングの実装化**」でした。研究代表者及び研究分担者は、合計で8名です。今回の研究会では、そのすべての方々からご発表いただき、ご発表後には、参会者のみなさまと協議をさせていただきたいと思っております。

公開研究会の日時及び場所等は、以下の通りです。

日時：2024年2月17日（土）14:00-17:30

場所：聖心女子大学（東京都渋谷区広尾4丁目3-1）[（3号館3階）333番教室](#)

交通アクセス：<https://www.u-sacred-heart.ac.jp/about/access/>

※ 研究会は対面のみで開催とさせていただきます。

内容：

- 1 研究の目的と方法（唐木清志／筑波大学）

2 パートナーシップの重要性と SOFAR モデルの可能性（山口洋典／立命館大学）

3 初等中等教育におけるサービスラーニングプログラムの開発と評価

（1）小学校における取り組み（倉本哲男／静岡文化芸術大学）

（2）中学校における取り組み（唐木清志／筑波大学）

（3）高等学校における取り組み①（石筒覚／高知大学）

（4）高等学校における取り組み②（市川享子／東海大学）

4 高等教育におけるサービスラーニングプログラムの開発と評価

（1）大学における取り組み①（秋元みどり／青山学院大学）

（2）大学における取り組み②（秋吉恵／立命館大学）

（3）大学における取り組み③（宮崎猛／創価大学）

5 全体協議

研究全体のキーワードは「パートナーシップ」です。各発表者には、米国で研究が進められている「SOFAR モデル」を手掛かりに、学校と地域社会とのパートナーシップのあり方について、理論と実践の双方からアプローチした研究成果を、ご発表いただきます。

研究会への参加を希望される方は、下記 URL の申込フォームからお申し込みください。

申込フォーム：<https://forms.gle/m9nMG46XCuKtUBFi7>

申込の締切を「**2024年2月13日（火）**」とさせていただきます。また、**参加費は無料**となっております。

※ 公開研究会の後、懇親会を行います。懇親会の日時と場所は、以下の通りです。

日時： 2024年2月17日（土）18:00～

場所： La Mensa jasmin

（東京都渋谷区広尾4丁目2-24, 聖心女子大学 聖心グローバルプラザ）

URL： <https://lmj.tokyo/dinner/>

会費： 4,500円（税別）

奮ってのご参加、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先：

JSLN 研究部会（市川、川田、倉本）： mkawada@obirin.ac.jp